

横浜市敬老特別乗車証交付申請書

(対象期間：令和5年10月1日～令和6年9月30日)

私は、敬老特別乗車証の交付を受けたいので、横浜市敬老特別乗車証条例（以下「条例」）第5条の規定により、申請します。また、以下の内容について、同意します。

- 敬老パス制度等、高齢者等の外出支援施策の検討や、交通事業者への正確な利用実績データの提供に活用することを目的として、敬老特別乗車証の利用情報（利用回数、利用した交通機関、利用日時、利用場所（バス停等））を、横浜市が取得すること
- 交付申請に係る負担額判定のために必要な個人情報（市民税課税の状況（申請者非課税の場合は世帯員を含む）、介護保険の保険料、生活保護の受給状況、条例及び条例施行規則に定める無料要件）について、横浜市が確認すること

負担額判定のために必要な個人情報を確認することについて同意いただけない場合は、次を○で囲んでください。→ 同意しません

(申請先) 横浜市長

(申請者) 氏 名 _____

住 所 横浜市 _____ 区 _____

電話番号 _____ - _____ - _____

生年月日 明・大・昭 _____ 年 _____ 月 _____ 日

◎負担額を決定するために必要ですので、次の該当する□にレ点を付けてください。

年度の市区町村民税が非課税である。

- 世帯員全員が非課税者である
- 世帯員の中に課税者がいる

年度の市区町村民税が課税されている。

- 年分の合計所得金額が150万円未満
- 年分の合計所得金額が150万円以上250万円未満
- 年分の合計所得金額が250万円以上500万円未満
- 年分の合計所得金額が500万円以上700万円未満
- 年分の合計所得金額が700万円以上

以下の要件のいずれかに

該当する 該当しない

- 横浜市の介護保険料について低所得者減免を受けている。
- 身体障害者手帳1～4級を所持している。
- 精神障害者保健福祉手帳を所持している。
- 児童扶養手当を受給している。
- 愛の手帳A1～B2を所持している。または、知能指数が75以下である。
- 老齢福祉年金を受給しており、かつ世帯全員が非課税である。
- 横浜市在日外国人高齢者福祉給付金を受給しており、かつ世帯全員が非課税である。
- 横浜市の母子生活支援施設に入所している。
- 被爆者健康手帳・戦傷病者手帳のいずれかを所持している。
- 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律(平成6年法律第30号)による支援給付を受けている世帯に属している。
- 年10月1日以降に生じた災害を事由として、り災証明書で全壊、大規模半壊、または半壊など50%以上の損害を受けたと証明されている。

(区役所で使用します。)

課長	係長	担当	起案日 年 月 日	決裁日 年 月 日						
			<input type="checkbox"/> 申請日	<input type="checkbox"/> 氏名住所	<input type="checkbox"/> 申告内容	<input type="checkbox"/> 同意欄	<input type="checkbox"/> O A入力			
			<input type="checkbox"/> 添付書類 無・有	<input type="checkbox"/> その他 ()						
			敬老パスID記入欄							